

COVID-19対策 セッション開催ガイドライン

前提 : 社会環境の状況に合わせて、命を最優先し、関係者の健康を守る。

1. 感染対策

- ・ セッション参加者は、事前に「体温が37.5度以下である。また、熱っぽさを感じていない。咳などをしていない。といった **体調不良が無いことを確認** している。
※妊婦、高齢者及び基礎疾患をお持ちの方で、感線リスクを心配される方には、参加自粛を協力要請する。
- ・ 会場では、**隣の人と約2Mの間隔を確保できる配置** にする。
- ・ 部屋の **換気を1時間に1回程度** 行う。(可能であれば、2つの方向の窓を同時に開ける)
- ・ **飲料・軽食の提供を行わない**。
- ・ 参加者は、**全員がマスクを着用** した上でセッションを行う。必要に応じて、フェイスシールドの着用を行う。
- ・ **入場時や休憩時には、アルコール消毒もしくは、手洗いを励行** する。使用の **事前・事後にテーブルやペン、ドアノブなどの備品の消毒** を行う。

2. 二次感染を引き起こさないための参加者の管理

- ・ **セッション参加者の身元が把握** できている。(何かあった場合に連絡が取れる)
- ・ セッション参加者の参加申込みについて、メールなど(記録に残る形)で、 **リスクについて参加の同意** を得ている。
- ・ 参加者の中で、**当日に新型コロナウイルスの疑いがある症状を示した人がいた場合や、2週間以内に発症した場合は、速やかに主催者へ報告し、参加者全員に連絡** する

3. 収容人数について

- ・ **三つの密を避けるために、右記の収容率を目安に入場制限** を設ける。

時期	場所	収容率	人数上限
6月19日～	屋内	50%以内	100人
7月10日～	屋内	50%以内	1,000人
8月1を目処	屋内	50%以内	上限なし

※収容率と人数上限でどちらか小さい方を限度